



妻西中キャラ めにしちゃん

学び磨き鍛える

正しい判断力とたくましい実践力を
もった妻沼西中生を育む学校

発行 熊谷市立妻沼西中学校
電話 048(588)1361
FAX 048(589)0496
令和7年9月10日
第14号

学校だより

自分の身を自分で守り、助け合うことのできる力

校長 清水 利浩



竜巻に対する訓練「ダンゴムシのポーズ」 R7.9.1

本日(9/1)の避難訓練は、竜巻の発生に対する訓練です。皆さんは、廊下に出て、頭を守る姿勢をとり、身を守るなど、訓練にしっかりと臨むことができました。なぜ、この時期に避難訓練を行うのか、2つの点についてお話します。

まず1つ目。1923年9月1日正午近く、関東大震災が起きました。今から102年前の今日のことです。関東南部を震源とする地震で、熊谷は震度6でした。

多くの家屋が被害を受けました。また、今日の全校集会でお話した2年前の能登半島地震の記憶は皆さんもあると思います。今後、南海トラフに関わる巨大地震をはじめ、いつこのような大地震が発生するかわかりません。自分は絶対大丈夫ということでもありません。

2つ目は、竜巻についてです。今から12年前の平成25年(2013)9月16日、台風18号における竜巻被害が熊谷市を中心に数か所で発生しました。深夜1時30分から2時ごろ、いくつもの竜巻が発生し、妻沼地区では、長井小学校から妻沼東中学校あたり、幅200～300m、長さ8kmの範囲で、屋根瓦が飛び、ガラスが割れる。軽自動車横転する等。熊谷市全域では住宅全壊10棟、1021棟が被害を受けました。これも9月の出来事です。

さて、災害が発生したときに皆さんはどう動きますか。自助・共助・公助という言葉があります。まずは、自分の身をしっかりと守ってください。これを自助といいます。そして、周りの方々の避難に協力してください。共助といいます。そして、本来、市役所の方々が行うのかもしれない避難所の開設などの公の仕事にも協力をしてください。これを公助といいます。

当然、中学生として、できることできないことがあります。自助、共助、公助。特に共助と公助の場面で、しっかり考え、行動に移してください。この場面でも、「正しい判断力とたくましい実践力」を発揮しなければなりません。ぜひ、今回の避難訓練を受けて、おうちでも自然災害について、その時の避難について、話題にしてください。

よろしくお願いします。



妻沼西中学校学校だより 学力調査号



全国学力・学習状況調査の結果（中学３年生を対象とする調査）



Ⅰ 平均正答率



教科	本校	埼玉県	全国
国語	56%	55%	54.3%
数学	49%	50%	48.3%
理科	2.9	2.9	2.9

※理科については、平均正答数

Ⅱ 質問紙調査の結果より

先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

種類	本校	埼玉県	全国
結果	97%	95.3%	92.2%

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

種類	本校	埼玉県	全国
結果	83.6%	81.7%	79.2%

朝食を毎日食べていますか。

種類	本校	埼玉県	全国
結果	95.5%	81.7%	81%

課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

種類	本校	埼玉県	全国
結果	73.2%	71.2%	63%

1日あたりどれぐらいの時間勉強しますか。（授業以外）

種類	本校	埼玉県	全国
2時間以上	47.8%	37%	30.8%

読書は好きですか。

種類	本校	埼玉県	全国
結果	52.2%	60%	61.6%

平均正答率の結果から

平均正答率では、国語と数学が全国の平均を上回る結果となりました。理科については、平均正答率が埼玉県および全国とほぼ同程度でした。

また、全国的に課題があるとされる国語の「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかみる問題」では、本校の正答率は32.4%であり、県の正答率31.5%・全国の正答率31%の平均を上回る結果となりました。しかしながら、本校の正答率は、32.4%と低く課題が見られました。今後は、文章を読む目的を明確にして必要な情報を捉えること、伝えたいことの根拠を明確にして書くことを意識した授業に取り組んでいきます。

数学において、全国的に課題があるとされる「統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について証明を評価・改善することができるかどうかをみる問題」では、本校の正答率が35.3%であり、県の正答率39.3%・全国の正答率36.3%を下回る結果となり、こちらも課題が浮き彫りとなりました。今後は、基準となる数を見だし数量の関係を捉えさせることや、数学的な用語や表現について知識の習得と習得した知識を活用する授業に取り組んでいきます。

妻沼西中では、今後も授業改善に努め、引き続き、生徒一人ひとりの学力の着実な伸びに向けて取り組んでいきます。



質問紙調査の結果から

本校の生徒は、教職員に温かく見守られ、相談しやすい環境の中で教育活動に取り組んでいることがわかりました。また、ご家庭のご協力のもと、朝食をしっかりと、授業以外に勉強するなど、基本的な生活習慣も身につけています。また本校の研究テーマである「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善の取り組みにより、課題解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる生徒が着実に増えていることがわかりました。今後は、読書好きな生徒がさらに増えるよう、朝読書の推進を中心に継続して取り組んでまいります。